

新生クラブ
代表 井上孝三郎協働のまちづくり
条例理念の徹底をその他の質問
○事業推進に向けた市民との協働について

【問】本市の憲法である自治基本条例は、施行から4年目を迎えるが、市長をはじめ職員認識に大きな格差があり、業務の遂行に条例の理念が十分に生かされていないと考える。条例の第13条「職員の責務」には、「市民本位の立場に立ち職務の遂行に当たっては、法令及び条例などを遵守し、創意工夫に努めなければならない」とあり、第16条には「市民及び本市は、相互理解と信頼関係のもとにまちづくりを進めるため、協働するよう努める」とある。

【答】現行の面接や論文試験では、いかに熱意を持っていたとしても、本市を体験されたかを問う形で実施しており、条例に基づき、お互いの役割分担に基き、協力してまちづくりに取り組む。

【問】本市の憲法である自治基本条例は、施行から4年目を迎えるが、市長をはじめ職員認識に大きな格差があり、業務の遂行に条例の理念が十分に生かされていないと考える。条例の第13条「職員の責務」には、「市民本位の立場に立ち職務の遂行に当たっては、法令及び条例などを遵守し、創意工夫に努めなければならない」とあり、第16条には「市民及び本市は、相互理解と信頼関係のもとにまちづくりを進めるため、協働するよう努める」とある。

【答】現行の面接や論文試験では、いかに熱意を持っていたとしても、本市を体験されたかを問う形で実施しており、条例に基づき、お互いの役割分担に基き、協力してまちづくりに取り組む。

【問】条例の市民への周知について、今後の取り組みを聞きたい。

【答】市政だよりや二ニュースの発行、出前講座などを継続し、情報を発信していく。8月上旬



市民参加の清掃登山

青和クラブ
代表 岡林 憲二仕事と育児両立のため
チビッコの保育時間延長をその他の質問
○岸和田市民病院のあり方について
○競輪事業について

【問】市立保育所では19時まで保育を実施しているが、仕事と育児の両立のため、小学校の児童保育でも同様に19時まで実施し、若い世代の活性化につながることを考えるがどうか。



元気に楽しくチビッコホーム

【問】市立保育所では19時まで保育を実施しているが、仕事と育児の両立のため、小学校の児童保育でも同様に19時まで実施し、若い世代の活性化につながることを考えるがどうか。

【答】学童保育の時間延長に伴う学校施設の管理体制の構築や、指導員の勤務形態の検討など、運営のあり方について、各関係団体で構成するチビッコホーム運営委員会や学校長で構成する運営指導員会で検討を進めるとともに、現場指導員との調整に取り組んでいる。遅くとも平成22年度当初には実施できるよう検討を重ねていく。

【問】本市の医療現場では看護師不足の問題が顕著と

公明党
代表 小寺 峰男持続可能な行政運営を目指す
地域経営システムとはその他の質問
○定額給付金と地域経済の活性化策について
○五風荘の活用について

【問】行政遂行の最重要課題である「地域経営システム」については、すべての部・課がその実現に向け挑戦すべきである。具体的な取り組み、構築の必要性、行政がどう変わるのかについて聞きたい。

【答】本市の行政活動の目的と手段の関係を体系立てて「目的別体系の確立」、市民への行政サービスの効果、成果を数値で測定する「成果指標の設定」などがある。

【問】日本経済の回復には全治3年が必要と思われるが、国民に忍耐を求められ、新しい成長への力を蓄え、国民の未来への希望をはぐむスタートにしなければならぬ。そのかぎを握るのは環境と農業である。

【問】太陽光発電の普及と、雇用をつくる農業振興策について聞きたい。

【答】太陽光発電の普及には、国の補助金制度も有効ではあるが、温室効果ガスの排出権取引など国の動向を見据えながら、費用対効果をよくするための仕組みづくりを検討していきたい。

【問】市民協働の考えに基づき、本市を活性化するためには、意見を幅広く聞き入れる必要がある。そこで、市民意見や職員の意見をどのように聴取し、今後の行政に反映させていくのか聞きたい。

【答】市民意見の聴取方法には、メール・公聴箱・意見聴取制度などがあり、市長あてメールは、市長の指示により担当課で検討し、対策を講じている。それ以外メールについても適切に対応している。職員意見については、行政経営への主体的参加を促す職員提案制度を導入している。今までも、審議会などの発足の際には、市民委員を公募するなどしてきたが、今後も市政に反映させるべく取り組む。

【問】危機管理の一環として、新型インフルエンザに代表される感染症対策への考え方、市民

【問】行政遂行の最重要課題である「地域経営システム」については、すべての部・課がその実現に向け挑戦すべきである。具体的な取り組み、構築の必要性、行政がどう変わるのかについて聞きたい。

【答】本市の行政活動の目的と手段の関係を体系立てて「目的別体系の確立」、市民への行政サービスの効果、成果を数値で測定する「成果指標の設定」などがある。

【問】本市の行政活動の目的と手段の関係を体系立てて「目的別体系の確立」、市民への行政サービスの効果、成果を数値で測定する「成果指標の設定」などがある。

【問】太陽光発電の普及と、雇用をつくる農業振興策について聞きたい。

【答】太陽光発電の普及には、国の補助金制度も有効ではあるが、温室効果ガスの排出権取引など国の動向を見据えながら、費用対効果をよくするための仕組みづくりを検討していきたい。

【問】市民協働の考えに基づき、本市を活性化するためには、意見を幅広く聞き入れる必要がある。そこで、市民意見や職員の意見をどのように聴取し、今後の行政に反映させていくのか聞きたい。

【答】市民意見の聴取方法には、メール・公聴箱・意見聴取制度などがあり、市長あてメールは、市長の指示により担当課で検討し、対策を講じている。それ以外メールについても適切に対応している。職員意見については、行政経営への主体的参加を促す職員提案制度を導入している。今までも、審議会などの発足の際には、市民委員を公募するなどしてきたが、今後も市政に反映させるべく取り組む。

【問】危機管理の一環として、新型インフルエンザに代表される感染症対策への考え方、市民

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

議会豆知識

☆総括質問・・・第1回定例会（3月議会）において、市長が新年度予算などの大綱説明である施政方針を行い、これに対し、各会派の代表者が質問することを言います。

☆一般質問・・・議員個人が市の行政全般について、質問することを言います。

本市の活性化のため
幅広い意見の活用を

清水 隆司議員

第1回定例会での
一般質問

【問】市民協働の考えに基づき、本市を活性化するためには、意見を幅広く聞き入れる必要がある。そこで、市民意見や職員の意見をどのように聴取し、今後の行政に反映させていくのか聞きたい。

【答】市民意見の聴取方法には、メール・公聴箱・意見聴取制度などがあり、市長あてメールは、市長の指示により担当課で検討し、対策を講じている。それ以外メールについても適切に対応している。職員意見については、行政経営への主体的参加を促す職員提案制度を導入している。今までも、審議会などの発足の際には、市民委員を公募するなどしてきたが、今後も市政に反映させるべく取り組む。

【問】危機管理の一環として、新型インフルエンザに代表される感染症対策への考え方、市民

【答】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。

【問】本市では、新型インフルエンザ対策連絡会議を立ち上げ、体制の整備を進めている。保健所などとも連携し、発生時を想定した初動体制や感染拡大防止策などを検討する。

市民病院では、院内感染対策委員会を設置し、毎月定例会を開催し、対応策の改定や新たな対策案などを協議している。